

平野小中地域学校協働活動



いこころの里通信



平野中学校 HP : <http://hirano-j.esnet.ed.jp/> ・ 平野小学校 HP : <http://hirano-e.esnet.ed.jp/>

明けましておめでとうございます。お天気も良く、のどかな三が日でしたね。良い年になりますように。

ただ、年末から、コロナの感染拡大で不安な状況が続いています。そんな中ですが、感染対策をしながら、人権参観日、なかよし・人権集会、平野校区人権同和教育研修会が開催できま

した。人権標語には、「笑顔」「大丈夫」という言葉が多かったように思います。平野地区の優しさがあふれていました。

幸田裕司先生のお話では、コミュニケーションの大切さを再確認することができました。こんな時だからこそ、相手にしっかりと伝わるコミュニケーションを心掛けたいと思います。



1月7日(火)

炭焼きお手伝い (小6有志)

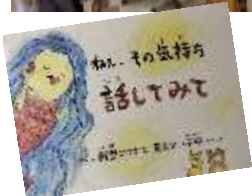
12月に自分たちが立て入れた木が無事に炭になりました。冬休みでしたが、6年生の有志が、窯出しと袋詰めのお手伝いをしました。

お手伝いの後のうどんと猪肉はとてもおいしかったようです。



1月15日(日)

人権参観日、なかよし・人権集会、平野校区人権同和教育研修会



地域の方に教えてもらいながら、シトラスリボン作りをしています。

1時間目の人権参観日で、小学1年生に、中学校のシトラスリボン運動についての話をし、親子でシトラスリボン作りをしてもらいました。夏のひらの未来塾で作ったことがある子もいて、時間内にリボンを作ることができました。親子で作れたことを喜んでいました。また、地域の方も参加していただきました。



人権標語発表



幸田裕司先生の講演「明るい平野を 未来をつくるため」



第34回 伊藤園お〜いお茶新俳句大賞 投句募集中!!

冬休み前に配布する予定の応募用紙ですが、諸事情で年明けに配布となりました。

今回で3回目のチャレンジになりますが、2回とも入賞者が出ました。誰にでもチャンスはあります！ぜひ、ご家族でチャレンジしてください。お待ちしております。

第33回入賞句
佳作特別賞以上の俳句は、ペットボトルのラベルに掲載されます。

佳作特別賞
新年の空ちぎり絵のような雲
福本 政代

佳作
ブッコリーモコモコしてて木みたいね
田岡 隼

佳作
声援の届かぬ球場あぶらぜみ
石山 峰子

家族でチャレンジしてみよう!

申込締切
2023年2月3日(金)
地域コーディネーターまで

応募作品数日本一の俳句コンテスト
第34回伊藤園お〜いお茶 新俳句大賞

テーマは自由
自分で感じたこと、思ったことを季語や定型にこだわることなく五・七・五のリズムにのせてのびのびと表現しましょう

文科省後援
文部科学大臣賞で、なんと50万円の賞金!他にもたくさんの賞があります!副賞も豪華です!

第33回では、平野小・中学校から3名の作品が入賞しました。(児童・一般)伊藤園のHPで、受賞作品をご覧ください。

入賞作品 2,000句
「お〜いお茶」シリーズのパッケージに掲載(2023年秋以降の予定)

第33回応募総数 194万6459句

【部門】 ※大学生、専門学校生は「一般の部A」になります。

小学生の部(幼児含む)	中学生の部	高校生の部
一般の部A(40歳未満)	一般の部B(40歳以上)	英語俳句の部(年齢・国籍問わず)

※英語俳句に応募される方は、福本まで連絡してください。応募用紙をお渡しします。
※家族で応募される方は、用紙をコピーしてご使用ください。(1人1枚使用)

【編集後記】

暖かなお正月で今年は暖冬かと思われましたが、やはり寒波が押し寄せてきましたね。椿まつりまでは寒い日が続くそうです。何年か前は3月にも雪が降りました。皆さま、気を付けてお過ごしください。

先日、菊間の遍照院に厄落としに行ってお参りしました。本堂の窓も明け放たれて、冷たい風が入っていましたが、ちょうど温かい日で寒くなくて良かったです。お焚き上げの後、お坊さんに背中を叩かれましたが、それがとても心地よく感じました。これで一年間無事に過ごせそうです。(福本)

